

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		公園緑地課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	補佐	班	班	設計者	設計審査
工 事 名		街区公園等長寿命化対策工事							
工 事 場 所		松戸市市内一円							
事 業 年 度		令和 7 年度							
工 事 価 格		円							
請負工事費計		円							

設
計
説
明

作業土工 一式
遊具撤去工 一式
遊具設置工 一式
施設改修工 一式

単価適用日 2025年9月1日

本 工 事 内 訳 書

公園工事
共：市街地(DID補正)(1)-3
現：市街地(DID補正)(1)-3

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		作業土工		式	1			第 1 号内訳書参照
		遊具撤去工		式	1			第 2 号内訳書参照
		遊具設置工		式	1			第 3 号内訳書参照
		施設改修工	松戸運動公園	式	1			第 4 号内訳書参照
	直接工事費計							
		共通仮設費		式	1			
		共通仮設費計						
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
	工事原価							
		一般管理費等		式	1			

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		スクラップ控除		式	1			第 5 号内訳書参照
	工事価格							
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事費計								

第 1 号内訳書 作業土工

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り		m ³	59			第 1 号単価表参照
埋戻し		m ³	41.2			第 2 号単価表参照
残土敷均し		m ³	17.8			第 3 号単価表参照
計						

第 2 号内訳書 遊具撤去工

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
串崎公園	コンクリート遊具（変形樹林）	基	1			第 4 号単価表参照
やまぶき公園	砂場	基	1			第 5 号単価表参照
小山台公園	ロッククライミング	基	1			第 6 号単価表参照
さくら公園	丸太柵越え	基	1			第 7 号単価表参照
コンクリート塊（無筋）運搬・処分		m ³	16.9			第 8 号単価表参照
コンクリート塊（有筋）運搬・処分		m ³	4.5			第 9 号単価表参照
金属くず運搬		回	1			第 10 号単価表参照
木くず運搬	2t・3tダンプ車 片道距離概ね25km	回	1			
木くず処分		m ³	1.1			
高木伐採・抜根-4	幹周90cm以上120cm未満	本	1			第 11 号単価表参照
高木伐採・抜根-5	幹周120cm以上150cm未満	本	3			第 12 号単価表参照

第 2 号内訳書 遊具撤去工

1式

2頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高木伐採・抜根-7	幹周200cm以上250cm未満	本	1			第 13 号単価表参照
伐採樹木運搬	4tコンテナ車 片道距離概ね25km	回	10			
産業廃棄物処分費	枝葉・幹	t	16.3			
産業廃棄物処分費	根株	t	4.2			
計						

第 3 号内訳書 遊具設置工

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
串崎公園	木登り四連 (テツモク)	基	1			第 14 号単価表参照
やまぶき公園	砂場	基	1			第 15 号単価表参照
小山台公園	あみだ山越え	基	1			第 16 号単価表参照
さくら公園	足あと平均台	基	1			第 17 号単価表参照
計						

第 4 号内訳書 施設改修工

松戸運動公園

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	3.2			第 18 号単価表参照
建設系廃棄物収集運搬	概ね25km以内 2t	m ³	0.005			
アスファルト舗装切断排水処理費	処理区分：汚泥とアルカリの混合物	kg	5.4			
舗装版破碎積込（小規模土工）		m ²	0.64			第 19 号単価表参照
公園灯改修	H5000 灯具再利用	基	1			第 20 号単価表参照
下層路盤（車道・路肩部）		m ²	0.64			第 21 号単価表参照
上層路盤（車道・路肩部）		m ²	0.64			第 22 号単価表参照
表層（車道・路肩部）		m ²	0.64			第 23 号単価表参照
区画線設置		m	1.6			第 24 号単価表参照
アスファルト塊運搬・処分		m ³	0.03			第 25 号単価表参照
計						

第 5 号 内訳書 スクラップ控除

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄屑	H2	t	0.3			
計						

第 1 号 単価表

床掘り

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 2 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			
ランマ	質量60～80kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 2 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

第 3 号 単価表

残土敷均し

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
	1 m3 当り					

第 4 号 単価表

串崎公園

コンクリート遊具 (変形樹林)

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計	1 基 当り					

第 5 号 単価表

やまぶき公園

砂場

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし	無筋C o	m3	12			第 26 号単価表参照
計	1 基 当り					

第 6 号 単価表

小山台公園

ロックライミダ

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計	1 基 当り					

第 7 号 単価表

さくら公園

丸太柵越え

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計	1 基 当り					

第 8 号 単価表

コンクリート塊（無筋）運搬・処分

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分	(複合)	m3	1			第 27 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 9 号 単価表

コンクリート塊（有筋）運搬・処分

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分	(複合)	m3	1			第 28 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 10 号 単価表

金属くず運搬

1 回 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬		t	1			第 29 号単価表参照
計	1回 当り					

第 11 号 単価表

高木伐採・抜根-4

幹周90cm以上120cm未満

1 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
支障木の伐採	チェーンソー伐採 幹周90cm以上120cm未満	本	1			第 30 号単価表参照
支障木の抜根	機械抜根 幹周90cm以上120cm未満	本	1			第 31 号単価表参照
計	1 本 当り					

第 12 号 単価表

高木伐採・抜根-5

幹周120cm以上150cm未満

1 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
支障木の伐採・抜根	幹周120cm以上150cm未満	本	1			
計	1本 当り					

第 13 号 単価表

高木伐採・抜根-7

幹周200cm以上250cm未満

1 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
支障木の伐採・抜根	幹周200cm以上250cm未満	本	1			
計	1本 当り					

第 14 号 単価表

串崎公園

木登り四連 (テツモク)

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎碎石		m2	2.2			第 32 号単価表参照
均しコンクリート型枠		m2	0.35			第 33 号単価表参照
均しコンクリート		m3	0.11			第 34 号単価表参照
コンクリート型枠		m2	4.2			第 35 号単価表参照
コンクリート		m3	1.1			第 36 号単価表参照
木登り四連 (テツモク)	同等品	基	1			
遊具設置	木登り四連 (テツモク)	基	1			
計	1 基 当り					

第 15 号 単価表

やまぶき公園

砂場

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎碎石		m2	1.5			第 32 号単価表参照
基礎碎石		m2	0.21			第 37 号単価表参照
コンクリート型枠		m2	15.6			第 35 号単価表参照
コンクリート		m3	2.3			第 36 号単価表参照
コンクリート用骨材 砂	洗い 細目	m3	6.2			
セフティガード		式	1			
計	1 基 当り					

第 16 号 単価表

小山台公園

あみだ山越え

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎碎石		m2	3.3			第 32 号単価表参照
均しコンクリート型枠		m2	0.28			第 33 号単価表参照
均しコンクリート		m3	0.16			第 34 号単価表参照
コンクリート型枠		m2	7.8			第 35 号単価表参照
コンクリート		m3	1.2			第 36 号単価表参照
あみだ山越え	同等品	基	1			
遊具設置	あみだ山越え	基	1			
計	1 基 当り					

第 17 号 単価表

さくら公園

足あと平均台

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
歩道用平板	300×300×60	枚	20			
足あと平均台	同等品	基	1			
遊具設置	足あと平均台	基	1			
計	1 基 当り					

第 18 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ [ハキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 プレート径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (プレート)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 19 号 単価表

舗装版破碎積込（小規模土工）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ（クローラ） [標準]	排出ガス対策型（第2次基準） 山積0.13m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 20 号 単価表

公園灯改修

H5000 灯具再利用

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート型枠		m2	2.4			第 35 号単価表参照
コンクリート		m3	0.36			第 38 号単価表参照
灯器具取付 (屋外)		灯	1			第 39 号単価表参照
道路照明灯撤去		基	1			第 40 号単価表参照
道路照明灯建柱	丸型鋼管段付ポール GL=5m、埋込式 XDYD2663同等品	基	1			第 41 号単価表参照
計	1 基 当り					

第 21 号 単価表

下層路盤（車道・路肩部）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅 3.1 m	%	K1			
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量 10 t 締固め幅 2.1 m	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量 8 ~ 20 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 21 号 単価表

下層路盤（車道・路肩部）

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

第 22 号 単価表

上層路盤（車道・路肩部）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅 3.1 m	%	K1			
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量 10 t 締固め幅 2.1 m	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量 8 ~ 20 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 22 号 単価表

上層路盤（車道・路肩部）

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM-30	%	Z1			
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

第 23 号 単価表

表層（車道・路肩部）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式]	運転質量0.5～0.6t	%	K1			
振動コンパクタ [前進型]	機械質量40～60kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（13）	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			

第 23 号 単価表

表層 (車道・路肩部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

第 24 号 単価表

区画線設置

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (ペイント式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無 月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 常温 型	溶剤型 1種B 白	L	50			
ガラスビーズ	0.106~0.850mm	kg	39			
軽油		L	33			
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

第 25 号 単価表

アスファルト塊運搬・処分

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 42 号単価表参照
処分費 (t)		t	2.35			第 43 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 26 号 単価表

構造物とりこわし

無筋C o

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	昼間 人力施工 制約無 月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 m3 当り					

第 27 号 単価表

構造物とりこわし・運搬・処分

(複合)

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし		m3	1			第 44 号単価表参照
処分費 (t)		t	1			第 45 号単価表参照
殻運搬		m3	1			第 46 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 28 号 単価表

構造物とりこわし・運搬・処分

(複合)

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし		m3	1			第 47 号単価表参照
処分費 (t)		t	1			第 48 号単価表参照
殻運搬		m3	1			第 49 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 29 号 単価表

現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
トラック [クレーン装置付]	ベ-トラック4~4.5t積 吊能力2.9t	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 t 当り					

第 30 号 単価表

支障木の伐採

チェーンソー伐採
幹周90cm以上120cm未満

10 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
チェーンソー運転	鋸長600mm 0.08ℓ	日				第 50 号単価表参照
トラック運転	2t積	台	3.8			第 51 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計						10本 当り
						1本 当り

第 31 号 単価表

支障木の抜根

機械抜根
幹周90cm以上120cm未満

10 本 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
チェーンソー運転	鋸長600mm 0.08ℓ	日				第 50 号単価表参照
クレーン付トラック運転	4t積 2.9t吊	h	11.8			第 52 号単価表参照
トラック運転	2t積	台	4.2			第 51 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計						10本 当り
						1本 当り

第 32 号 単価表

基礎砕石

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			

第 32 号 単価表

基礎砕石

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m2 当り					

第 33 号 単価表

均しコンクリート型枠

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

第 34 号 単価表

均しコンクリート

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
	1 m3 当り					

第 35 号 単価表

コンクリート型枠

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

第 36 号 単価表

コンクリート

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
	1 m3 当り					

第 37 号 単価表

基礎砕石

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	RC-40	%	Z1			
軽油		%	Z2			

第 37 号 単価表

基礎碎石

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m2 当り					

第 38 号 単価表

コンクリート

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	18-8-25 (20) W/C60%以下	%	Z1			
	1 m3 当り					

第 39 号 単価表

灯器具取付 (屋外)

1 灯 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
電工		人				
諸雑費		式	1			
計	1 灯 当り					

第 40 号 単価表

道路照明灯撤去

10 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
電工		人				
普通作業員		人				
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4.9 t 吊	日				
諸雑費		式	1			
計	10 基 当り					
	1 基 当り					

第 41 号 単価表

道路照明灯建柱

丸型鋼管段付ポール
GL=5m、埋込式 XDYD2663同等品

10 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
電工		人				
普通作業員		人				
照明ポール		本	10			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4.9 t 吊	日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	10 基 当り					
	1 基 当り					

第 42 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 43 号 単価表

処分費 (t)

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費		t	1			
計	1 t 当り					

第 44 号 単価表

構造物とりこわし

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	昼間 機械施工 制約無 月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 m3 当り					

第 45 号 単価表

処分費 (t)

100 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費		t	100			
計	100 t 当り					
	1 t 当り					

第 46 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 47 号 単価表

構造物とりこわし

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 機械施工 制約無 月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 m3 当り					

第 48 号 単価表

処分費 (t)

100 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費		t	100			
計	100 t 当り					
	1 t 当り					

第 49 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

第 50 号 単価表

チェーンソー運転

鋸長600mm
0.080

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L	2.7			
チェーンソー [ガソリンエンジン]	鋸長600mm 排気量0.080L	日				
諸雑費		式	1			
計	1日 当り					

第 51 号 単価表

トラック運転

2t積

1 台 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (一般)		人				
軽油		L	25			
トラック [普通型]	2t積	時間				
諸雑費		式	1			
計	1台 当り					

第 52 号 単価表

クレーン付トラック運転

4t積 2.9t吊

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L	5.7			
トラック	クレーン装置付2.9t吊4~4.5t積	時間				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

特記仕様書

I 工事概要

- 1 工事名称 街区公園等長寿命化対策工事
- 2 工事内容 作業土工 一式、施設撤去工 一式、施設設置工 一式
施設改修工 一式
- 3 工事場所 松戸市市内一円
- 4 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年3月25日まで
- 5 施工区分 昼間施工

II 総則

- 1 この特記仕様書は、街区公園等長寿命化対策工事に適用する。
本仕様書は、街区公園等長寿命化対策工事（以下、本工事という。）を実施するにあたり、必要な事項を定めるものである。なお、本仕様書は基本的な事項を定めたものであり、特段の定めがない場合であっても、工事遂行上当然必要な事項については、受注者の負担でこれを実施するものとする。
- 2 本工事を計画または実施する場合、関係法令を遵守し、安全・衛生両面に留意すること。本工事は公園の整備を目的として行われるものであるが、工事期間中も来園者が訪れるとともに、本工事範囲は住宅地に隣接していることから、安全衛生対策（交通安全対策・粉塵飛散対策・騒音振動対策・必要資材の予備確認等）を十分に行い、事故やクレームのないように努めること。また、その他の関係法令の規定及び各項を遵守すること。
- 3 本工事は、契約書及び設計図書及び本特記仕様書によるほか、以下の仕様書等に基づき実施する。
 - ア) 千葉県県土整備部「土木工事共通仕様書（令和7年度版）」
 - イ) 千葉県県土整備部「施工管理基準（令和6年度版）」
 - ウ) その他関係図書
- 4 この特記仕様書及び土木工事共通仕様書等に記載されていない事項で、疑義が生じた場合は、監督職員と協議し、かつその指示に従うこと。

III 工事施工与条件

- 1 第三者災害を防ぐと共に、工事車両の搬出入経路を計画するに当り、経路付近の住民に十分配慮した計画とすること。
- 2 原則として、土曜日、日曜日及び国民の祝日は休工期とする。
- 3 受注者は、本工事に先立ち、着手前に設計図書を基に現地照査、測量、地質、埋設物等の調査を行い、その結果（取り合い、収まり等）を検討し、施工計画へ反映させること。
- 4 受注者は、作成した施工計画書に基づき工事を施工すること。施工計画の内容に変更が生じた場合は、変更契約に伴いその都度当該工事に着手する前に、変更に関する

事項について変更施工計画書を作成し提出すること。

- 5 受注者は工事完了後、設計図書に基づき出来形図、出来形数量計算書、完成図等、必要な資料を監督職員へ提出し、現場確認を受けるものとする。
- 6 本仕様書等、提示条件について疑義が生じた場合、自己解釈することなく、発注者と協議し、その指示に従うものとする。
- 7 工事完了後、本仕様書等提示条件に満足しない部分がある場合、受注者の責任において、これを満足させるように補修、または改造するものとする。
- 8 本工事には公園出入口周辺作業が含まれることから、工事の進捗に伴い公園利用者へ支障が出ないような施工方法を検討し、施工計画へ反映させること。
- 9 工事着手に先立って公園内や外周道路における工事対象箇所の地下埋設物の調査を行い、その結果を監督職員へ報告すること。また、その結果をもとに近接箇所の施工方法を検討し、施工計画へ反映させること。
- 10 本工事は、公園出入口を共用させながらの工事となるため、公園利用者への安全配慮等を徹底すること。

IV 工事の実施

1 一般事項

- ア) 本工事は、提示された与条件、本工事の設計図書及び適用基準等によって行う。
- イ) 設計図書に適合する工事目的物を完成させるために施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を受注者の責任のもと適切に行うこと。また、工事の施工に携わる協力会社に工事関係図書の内容を周知徹底すること。
- ウ) 工事の着手、施工、完成にあたり、受注者の行うべき関係機関への必要な手続きを関係法令等の定めるところにより、遅滞なく行うこと。なお、手続き等に要する費用は、受注者の負担とする。関係法令に基づく官公署その他関係機関の検査においては、その検査に必要な資機材及び労務等を提供し、主任技術者の指示により立会うものとする。なお、検査に直接要する費用は、受注者の負担とする。
- エ) 工事に先立ち、工事の目的及びその内容を一般の公園利用者・近隣住民に対して分かりやすく明示することにより、工事の必要性の理解・協力が得られると想定されることから、公園内への広報板設置・近隣へのお知らせ配布等状況に応じた工事広報をおこなうこと。
- オ) 工事の施工により、公園施設等に損傷を与えた場合は監督職員に報告し、その後現状に補修・復旧すること。
また、平行して行われる関連工事の仕上げものについても適宜養生等を行い、破損損傷には十二分に注意すること。
- カ) 工事損害賠償について、受注者は本工事の施工に伴い第三者に損害を及ぼした場合、松戸市工事標準契約約款第29条に基づき、誠意を持って速やかに対処すること。
- キ) 労災加入について、受注者は、契約後速やかに「労災保険加入確認書」を千葉県労働局または所轄の労働基準監督署へ提出し、確認を受けた後、発注者へ提出すること。

また、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 工事現場の管理

- ア) 現場代理人及び主任技術者等は、常に工程表と実施工程を照合し、工事の進捗に留意するほか、労働安全衛生法その他関係法令に従って工事現場を良好に管理すること。
- イ) 各種仮設設備は、関係法令に従い安全上、衛生上支障のないように設置すること。
- ウ) 工事現場は、常に整理整頓を励行し、危険箇所等の点検を行う等、事故防止に努めること。

3 施工中の安全確保及び環境の保全

- ア) 工事の施工に伴う災害の防止及び環境保全に関しては、労働安全衛生法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法及びその他関係法を遵守すること。
- イ) 工事実施に際しては、公共用水域等の水質汚濁を防止し、汚濁水、生コンクリート等の流出などを起こさないように適切な対策を受注者の責任において講じること。また、現場管理にあたっては関係法規を遵守すること。
- ウ) 火気の使用や溶接作業等を行う場合は、火気の手扱いに十分注意するとともに、適切な消火設備、防災シートを設ける等、火災の防止措置を講じること。
- エ) 工事の施工にあたっての近隣等との折衝は、次による。また、その経過について記録し、遅滞なく監督職員に報告すること。
 - (i) 地域住民等と工事の施工上必要な折衝を行うものとし、あらかじめその概要を監督職員に報告すること。
 - (ii) 工事に関して、第三者からの説明の要求または苦情があった場合は、ただちに誠意を持って対処すること。
- オ) 本工事の範囲は供用中の公園となるため、工事に際しては、安全確保に十分配慮すること。特に、工事関係者以外が工事区域に誤って侵入しないよう対策を講じること。
- カ) 交通規制は、地元との調整を図り、適切に行うこと。
- キ) 工事関係車両の入出場に伴う周辺道路の汚し等が発生しないよう、タイヤの清掃等により対策を行うこと。
- ク) 本工事を施工するにあたり、ほこり等は周辺に飛散しないよう十分注意するとともに、散水等の適切な措置をするものとする。また、土砂等を仮置きする場合は高さ1.5m以下とし、シート等により飛散しないよう適切な措置を行うものとする。
- ケ) 土砂運搬中の落石、土砂落下防止対策を行うこと。
- コ) 工事用資機材の積載超過にならないようにすること。

4 準備及び仮設工

- ア) 工事に要する電力・水道等及び仮囲い等の仮設費、工事によって生じる工事箇

所内外の清掃費用は、受注者の負担とする。

- イ) 仮設の分類は、任意仮設とする。本仕様書及び設計図書の諸条件により計画すること。計画の際は安全に十分配慮した計画とすること。

5 材料等

- ア) 使用材料及び機器は総じて、それぞれの用途に適合する製品でかつ新品とし関係規格等に定められている規格品を使用すること。
- イ) 生コンクリート製造業者は J I S 指定工場であること。生コンクリートは、レディーミクストコンクリート (JISA5308) を使用すること。コンクリートの種類と品質は表 2 を原則とする。

表 2 コンクリートの品質条件

部 位	使用 セメント	設計強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	空気量 (%)	最大水 セメント比 (%)	備考
均しコンクリート 各遊具基礎	高炉 (B)	18	8.0	4.5	—	
公園灯基礎	高炉 (B)	18	8.0	4.5	—	

- ウ) 二次製品等は、J I S 規格合格品を使用すること。なお、J I S 規格のない製品については、監督職員の承認を得ること。

6 建設副産物

ア) 共通事項

- (i) 「建設リサイクル推進計画 2020」の【関東地方における建設リサイクル関係施策について】及び「千葉県建設リサイクル推進計画 2016 ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム (COBRIS)」により作成し、施工計画書に含め各 1 部提出すること。計画の実施状況 (実績) については、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにて作成し、各 1 部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保管しておくこと。また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画・再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
- (ii) 建設副産物の処理に先立ち、別紙の「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を 2 部提出すること。
- (iii) 建設副産物の処理を委託する場合は、運搬あるいは処理について許可業者

と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。

- (iv) 建設副産物の処理完了後速やかに、別紙の「建設副産物処理調書」を作成し、2部提出するとともに、実際に要した処理費等（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提出し確認を受けること。
 - (v) 建設廃棄物の処理にあたって、マニフェストの枚数・産業廃棄物の数量・運搬日等を記載した集計表を作成し、監督職員へ提出すること。産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、複写式伝票のD票（及びE票）の写しを提出すること。また、電子マニフェスト方式による場合は、建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録した情報をパソコンにより印刷し提出すること。
- イ) 本工事で発生する金属くずについては、以下の場所にある施設への搬出を想定しているが、搬出先に関しては受注者が選定できるものとする。

記

- ・金属くず（300 kg）搬出先：千葉県松戸市栄町 4-1216
株式会社 クワカド
運搬距離：7.2 km
受入条件：昼間

- 工) 本工事により発生する建設副産物については、産業廃棄物処理業許可を受けた再資源化施設会社に運搬し処理するものとする。なお、本工事での主要副産物は以下の場所にある再資源化施設へ搬出する。

記

- ・コンクリート塊（21.4 m³）
搬出先：千葉県松戸市松飛台 286-17
石建商事 株式会社
運搬距離：3.2 km
受入条件：昼間
- ・樹木伐採根材（幹：17,500 kg、根：4,500 kg）
搬出先：千葉県千葉市中央区生実町 2657-2、2662-1
株式会社 グリーンアース
千葉キャピタルバイオマスセンター
運搬距離：45.1 km
受入条件：昼間
- ・木くず（1.1 m³）
搬出先：千葉県白井市名内 355-2
カナヤマ 株式会社
運搬距離：13.3 km
受入条件：昼間
- ・アスファルト塊（0.03 m³）
搬出先：千葉県野田市目吹砂田 2341

木名瀬商事 株式会社 リサイクル工場

運搬距離：27.9 km

受入条件：昼間

なお、運搬に先立ち、受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
また、受注者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (i) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (ii) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動、塵芥などの防止に努めると共に、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (iii) 運搬途中において積替えを行わないこと。

オ) 舗装版の切断時に発生する排水の適正な処理

舗装版切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、千葉県県土整備部長より発出された「舗装の切断作業時に発生する排水の処理について（通知）（平成25年3月21日付け技第538号）」及び「舗装版切断時に発生する排水の具体的処理方法の徹底について（送付）（平成28年5月25日付け技第119号、道環第144号）」に基づき適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。

「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。

なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。

7 建設リサイクル法

ア) 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の適正な措置

- (i) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律104号）。以下「建設リサイクル法」という。」に基づく対象建設工事であり、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

なお、建設工事請負契約書「7. 解体工事に要する費用等」については、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が条件明示した事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

- (ii) 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

・再資源化等が完了した年月日

- ・再資源化等した施設名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、書面に添付する資料は「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に定めた様式1〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を使用するものとする。

- イ) 請け負おうとする建設業者からの事前説明に関する事項
 - (i) 法第12条で、対象建設工事を請け負おうとする建設業を営む者は、発注者に対し、対象建設工事の届出に関する事項を記載した書面（説明書）を提出し説明を行うこととする。
 - (ii) 書面の提出は、契約に先立って行うこととする。
 - (iii) 書面は施工計画書に添付するものとする。

8 コリنز（CORINS）への登録

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金500万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督職員の確認を受けた後、（一財）日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、受注者は（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を監督職員に提出するものとする。なお、コリنز（CORINS）への登録申請は次によるものとする。

- ア) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後、土曜日・日曜日・祝日等を除き、10日以内とする。
- イ) 完了時登録データの提出期限は、工事完成後10日以内とする。
- ウ) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から土曜日・日曜日・祝日等を除き10日以内に変更データを提出するものとする。
- エ) 登録データに訂正があった場合は、適宜提出するものとする。

9 ワンデーレスポンス

- ア) 本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合はいつまでに回答が必要なのかを受注者に確認の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
- イ) 受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施工すること。
- ウ) 受注者は、工事施工中において、問題が発生したとき及び計画工程と実工程を比較照査し差異が生じるおそれがあると認めるときは、原因を究明するとともに速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

10 週休2日制適用工事

- ア) 本工事は、週休2日制適用工事である。
- イ) 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休二日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。
- ウ) 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
- エ) 受注者は、現場着手前に対象期間について監督職員と協議し、現場閉所予定日がわかる工程表等を監督職員に提出すること。
- オ) 受注者は、毎月の工事履行報告書と併せて、チェックリスト（別紙1）を監督職員に提出すること。

1 1 熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事

- ア) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。
- イ) 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。
- ウ) 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

1 2 社会保険等未加入業者との一時下請契約の禁止

- ア) 本工事における工事現場における適正な施工体制の確保等に関しては、土木工事共通仕様書によるほか、「千葉県建設工事適正化指導要綱」によるものとする。なお、「千葉県建設工事適正化指導要綱」は千葉県県土整備部のホームページからダウンロードすることができる。なお、松戸市が発注する建設工事について、平成30年10月1日契約分の案件より、社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）の未加入建設業者との一時下請契約を締結することは、原則禁止とする。詳細は下記サイトにて確認すること。

https://www.city.matsudo.chiba.jp/jigyosya/nyuusatu_keiyaku/index.html

1 3 しゅん工図書

- ア) 受注者は以下のしゅん工図書を提出すること。部数は監督職員の指示による。
 - (i) しゅん工図（A3 観音綴じ製本）・・・1式
 - (ii) 工事記録写真（パイプ式ファイル綴じ）
 - (iii) 品質管理に関する書類（パイプ式ファイル綴じ）
 - (iv) 出来形管理に関する書類（パイプ式ファイル綴じ）
 - 出来形数量総括表
 - 出来形図及び根拠図
 - 出来形管理表
- 【測定結果総括表、測定結果一覧表、出来形管理図表（測点5点以上の場合）
- (v) 建設副産物処理・資材・交通誘導員に関する書類（パイプ式ファイル綴じ）
- (vi) 上記電子データ（CD-RまたはDVD-R）

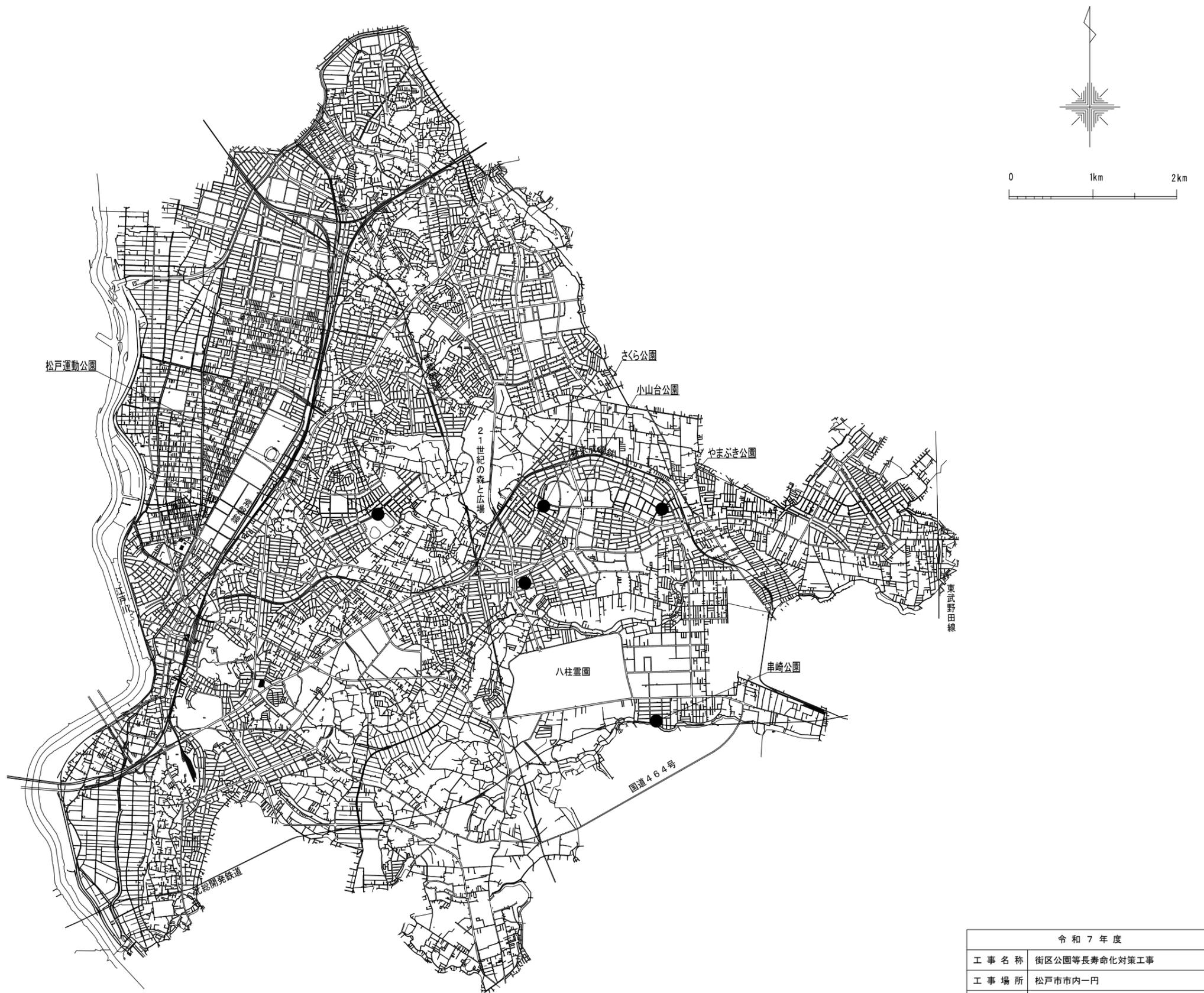
街区公園等長寿命化対策工事

設計図

令和7年度

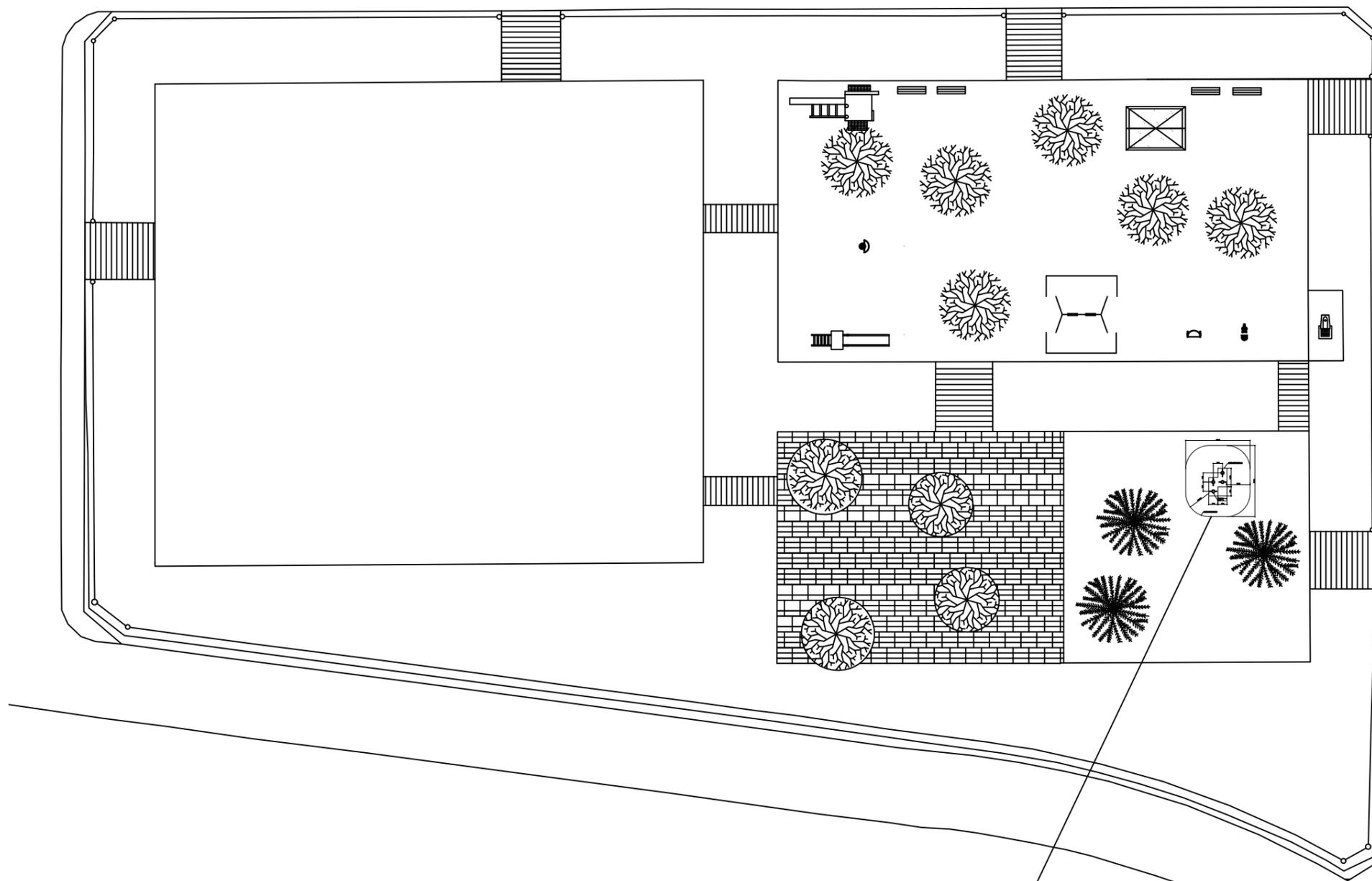
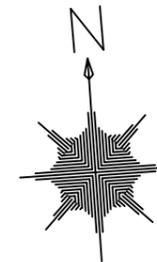
松戸市街づくり部公園緑地課

位置図



令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	位置図		
縮尺	—	図面番号	1
松戸市街づくり部公園緑地課			

< 串崎公園 >



コンクリート遊具 撤去 1基
木登り四連(テツモク) 設置 1基

※遊戯施設の設置位置については、図面を参考に現場で監督職員立会いのもと決定するものとする

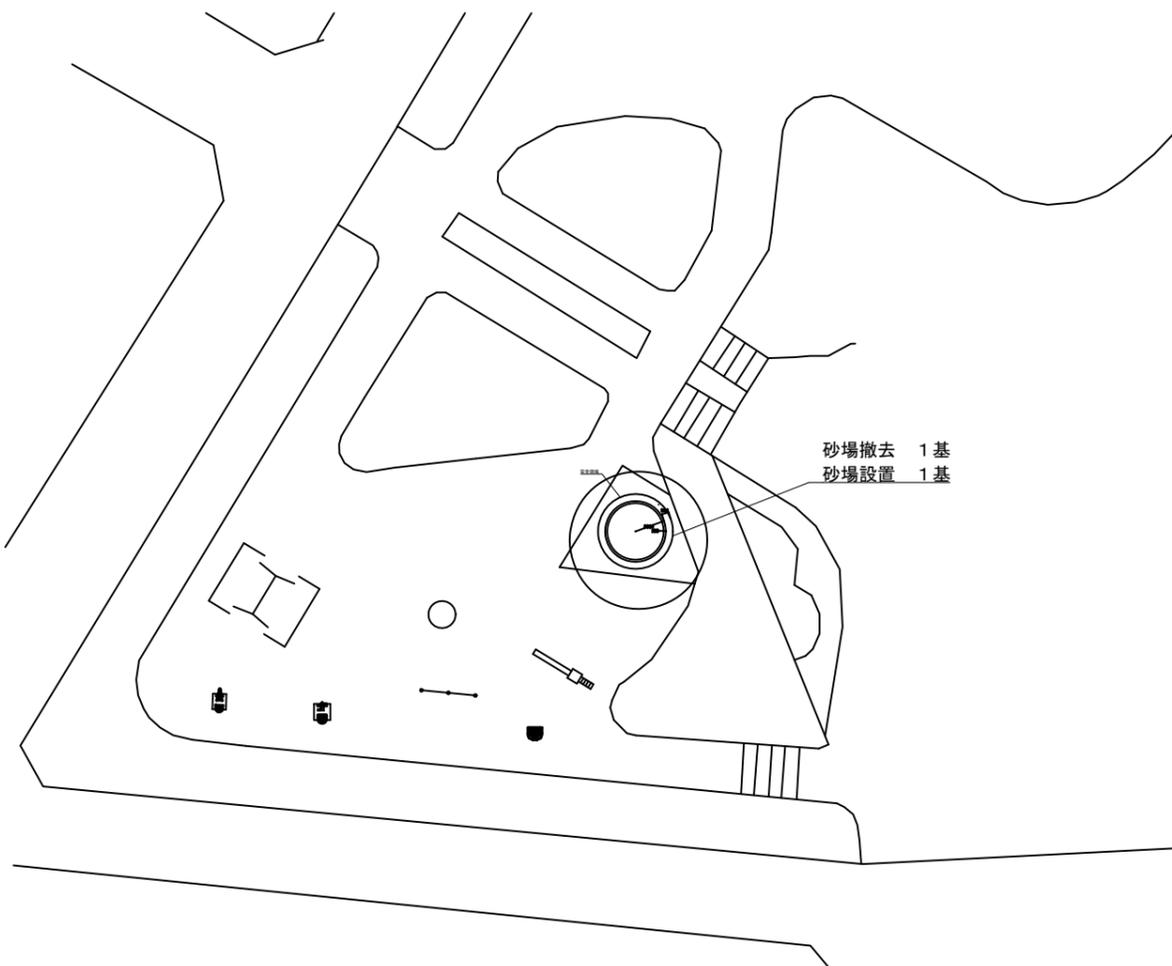
令和7年度			
事業名称	街区公園等長寿命化対策工事		
事業場所	松戸市市内一円		
図面名称	串崎公園		
縮尺	1:400	図面番号	3
松戸市 街づくり部 公園緑地課			

やまぶき公園

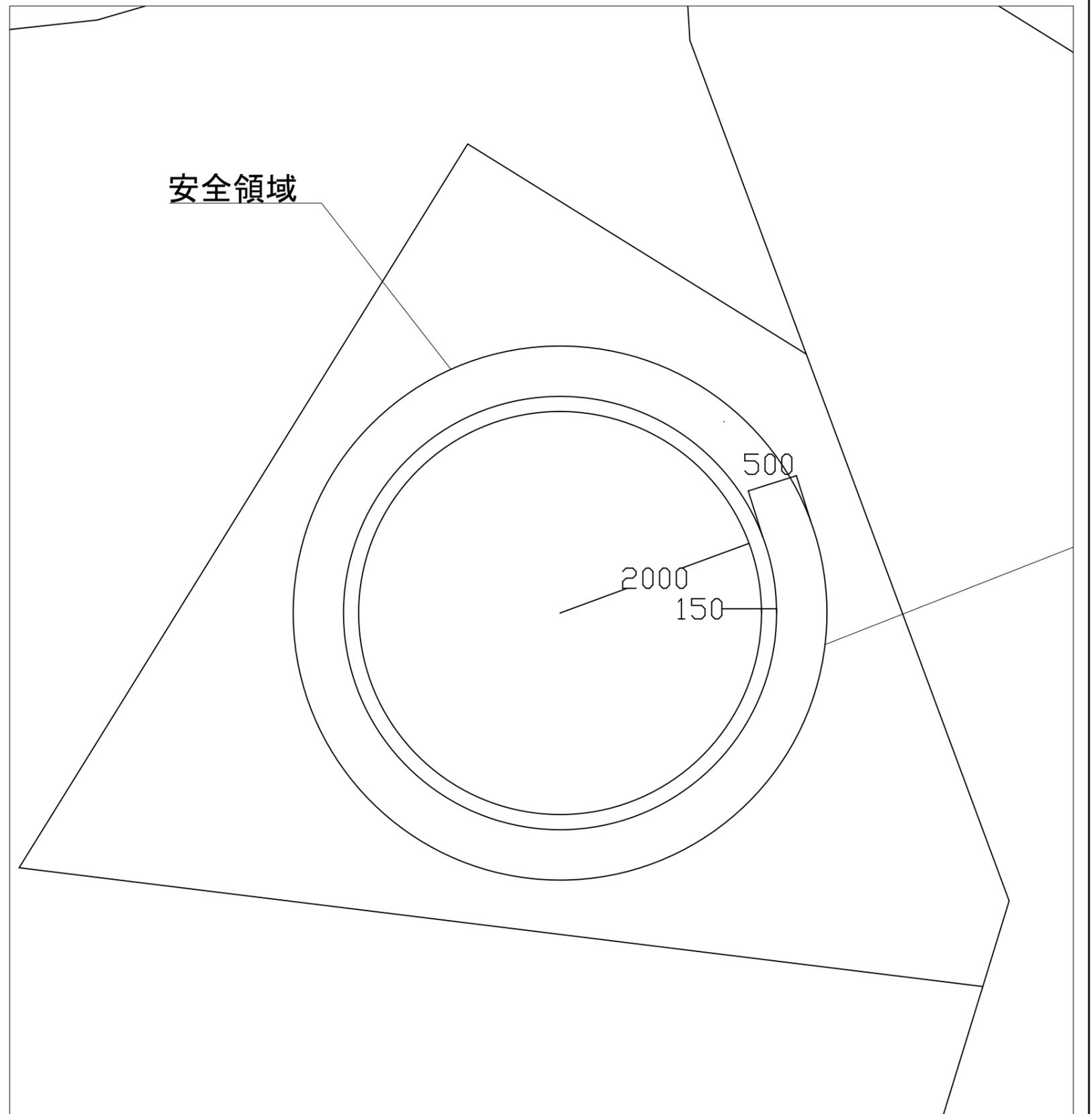
遊具の設置位置等については、
監督職員と現地立会の上で決
定すること。



平面図 S=1/500



安全領域



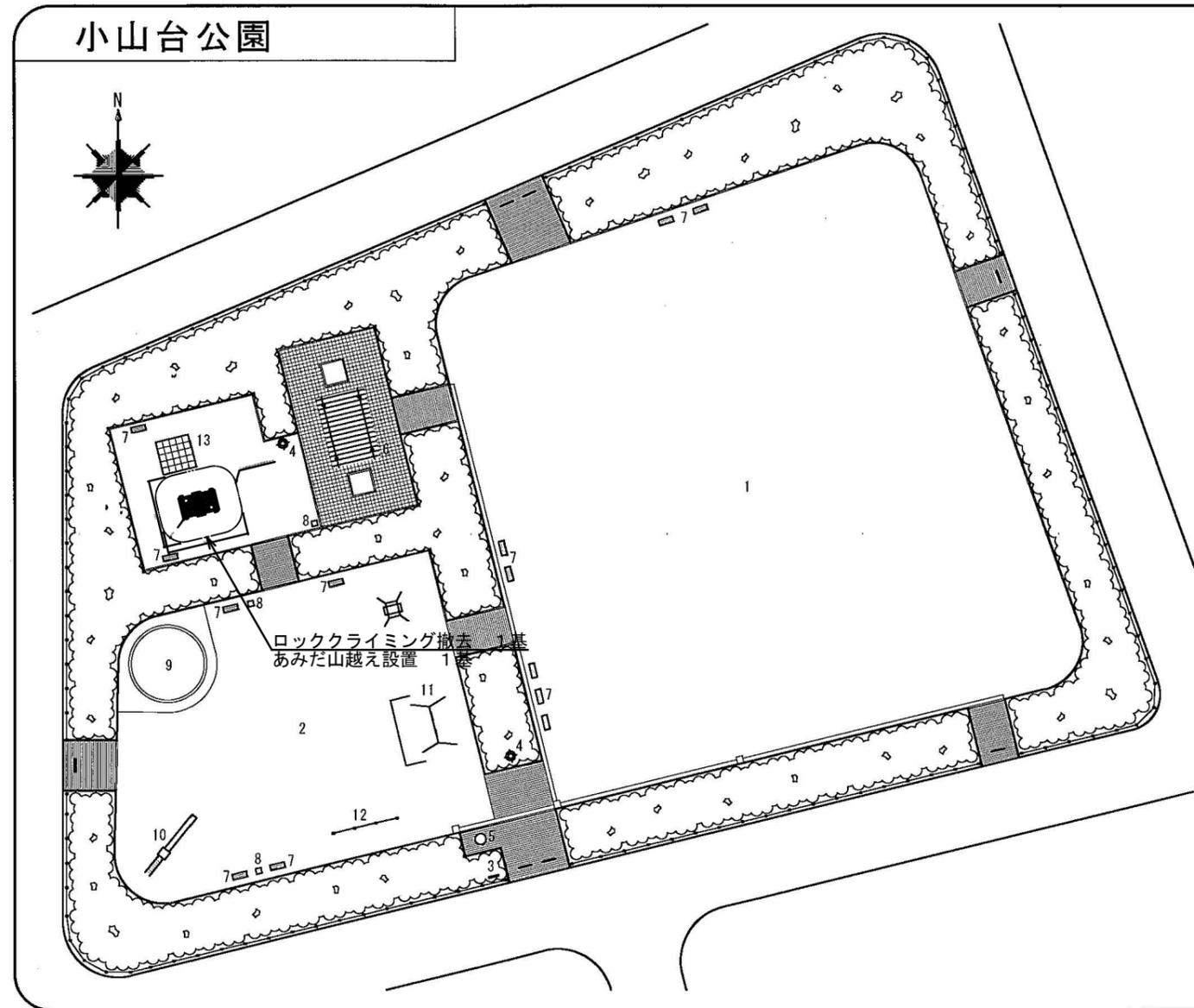
砂場 詳細図 S=1/50

令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	やまぶき公園		
縮尺	図示	図面番号	4
松戸市街づくり部公園緑地課			

<小山台公園>

平面図

S=1/500

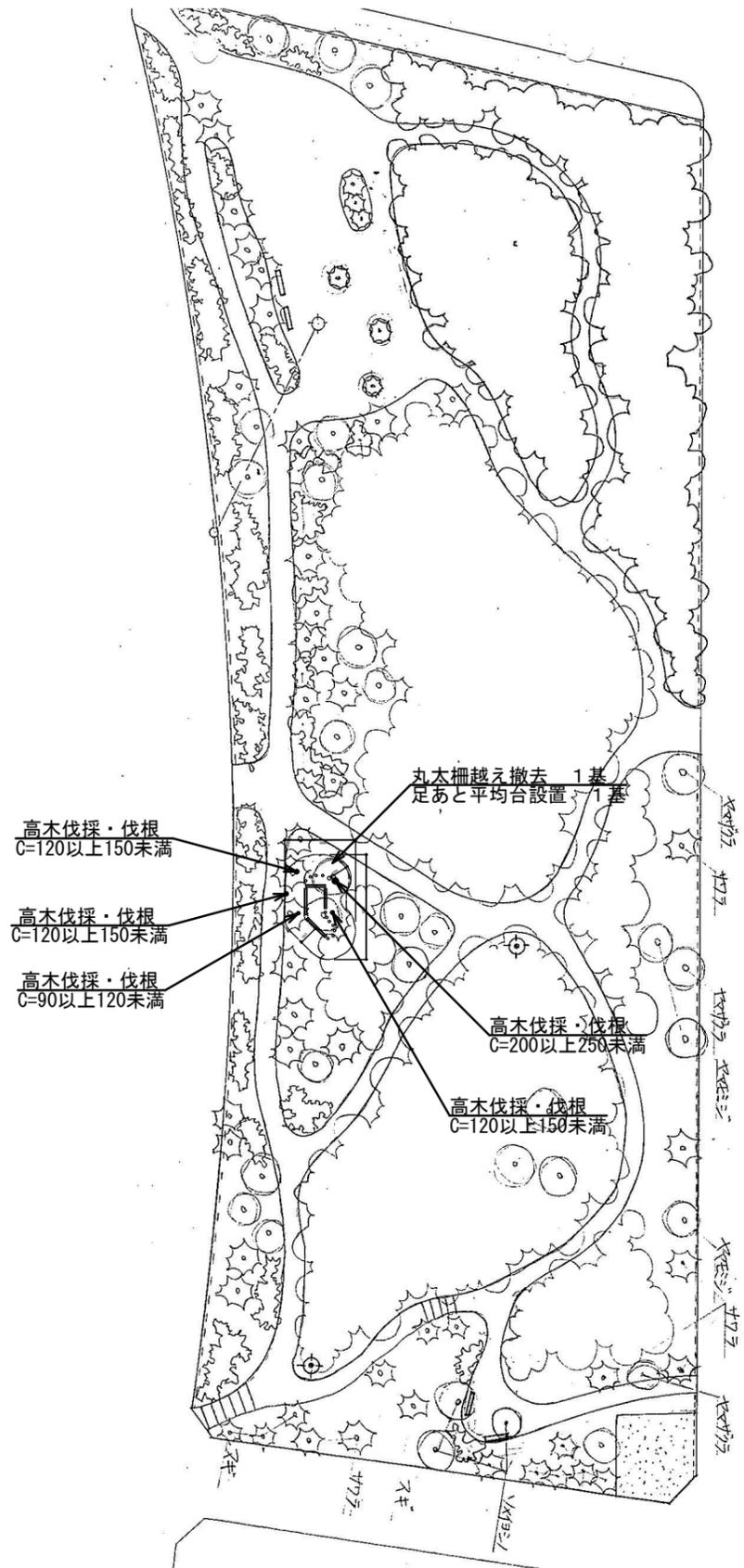


令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市市内一円		
図面名称	小山台公園		
縮尺	図示	図面番号	5
松戸市街づくり部公園緑地課			

<さくら公園>

平面図

S=1/500

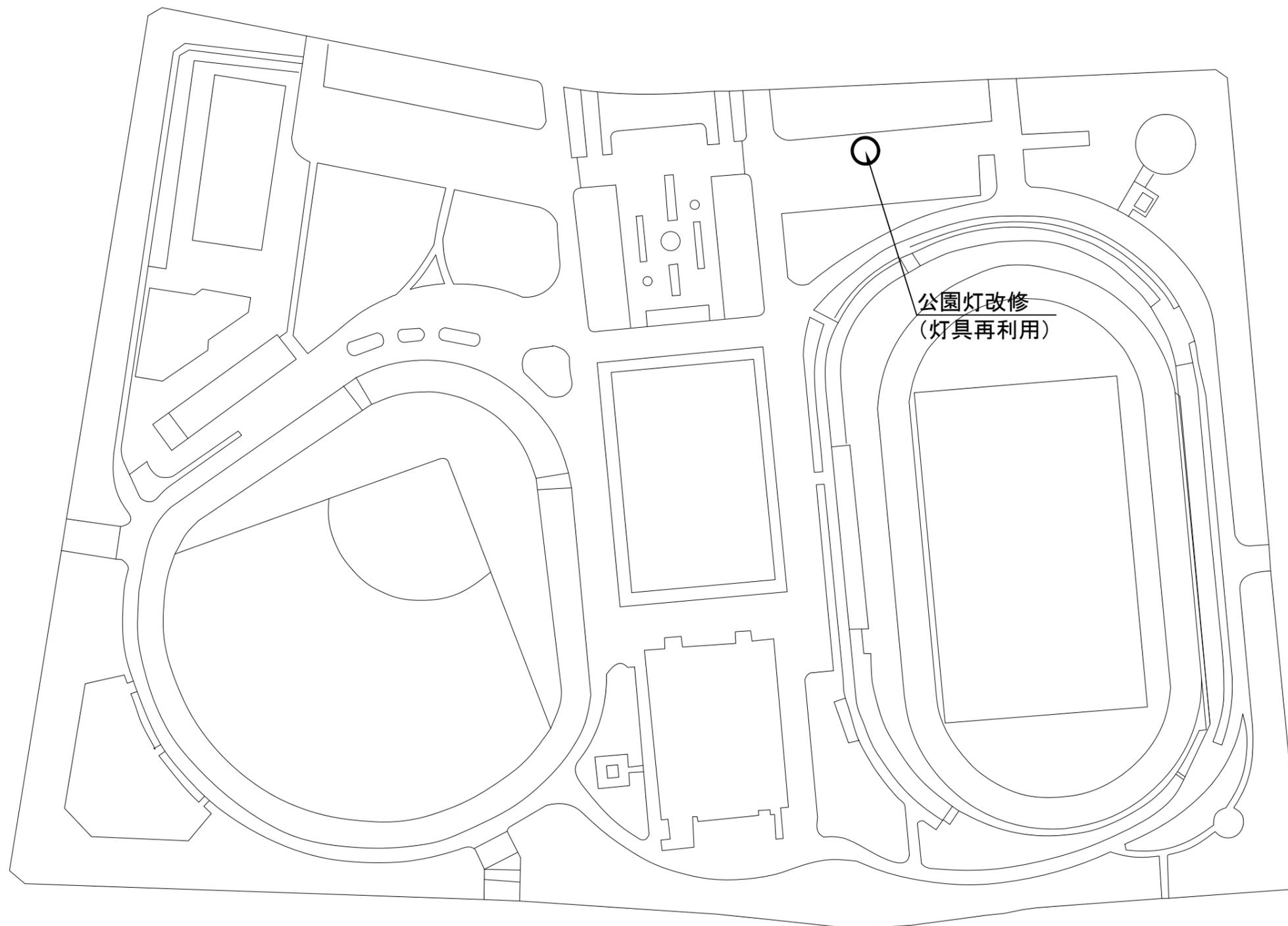


※遊具の設置位置等については、監督職員と現地立会の上で決定すること。

令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市市内一円		
図面名称	さくら公園		
縮尺	図示	図面番号	6
松戸市街づくり部公園緑地課			

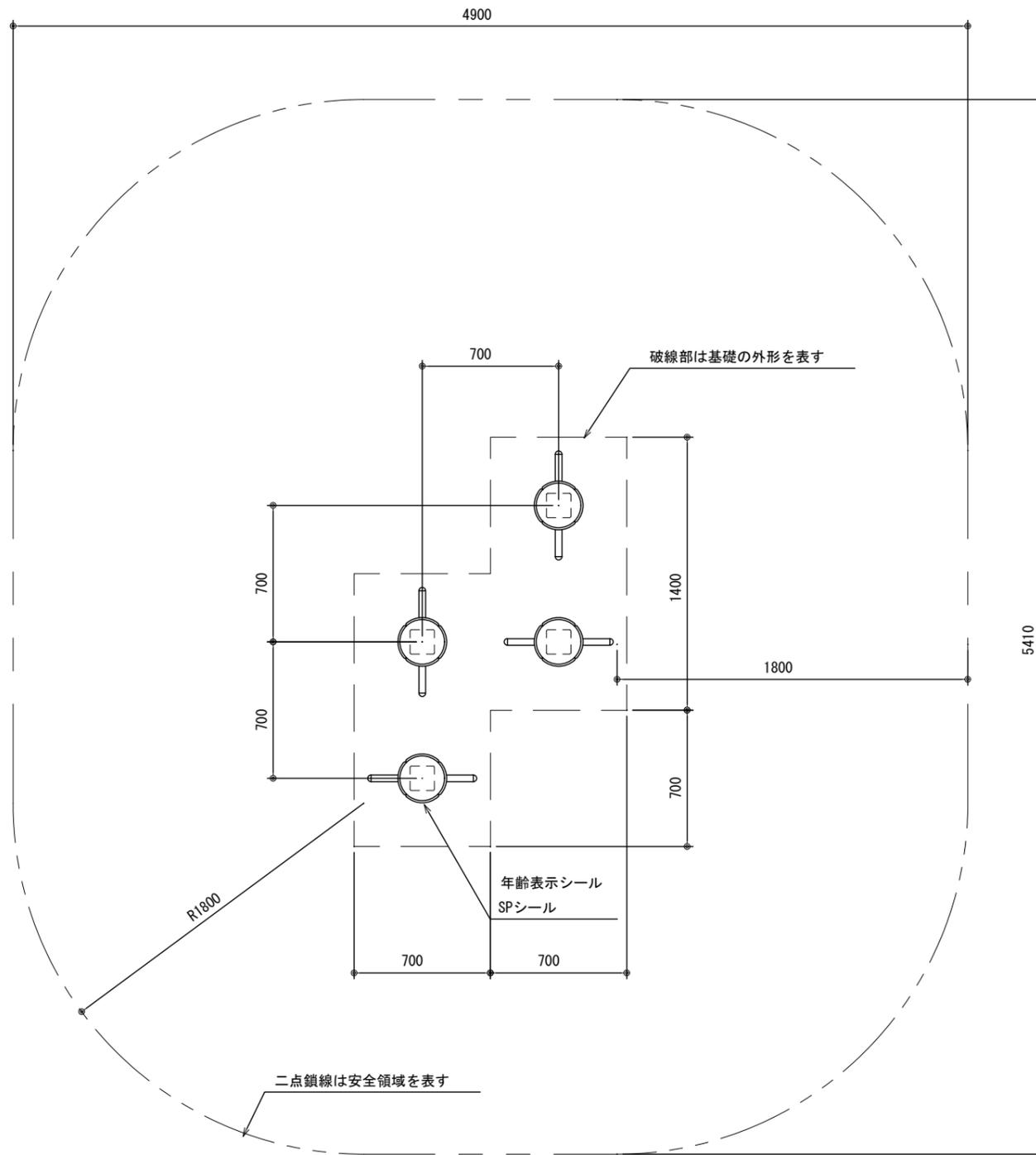
松戸運動公園

平面図 S=1/1500

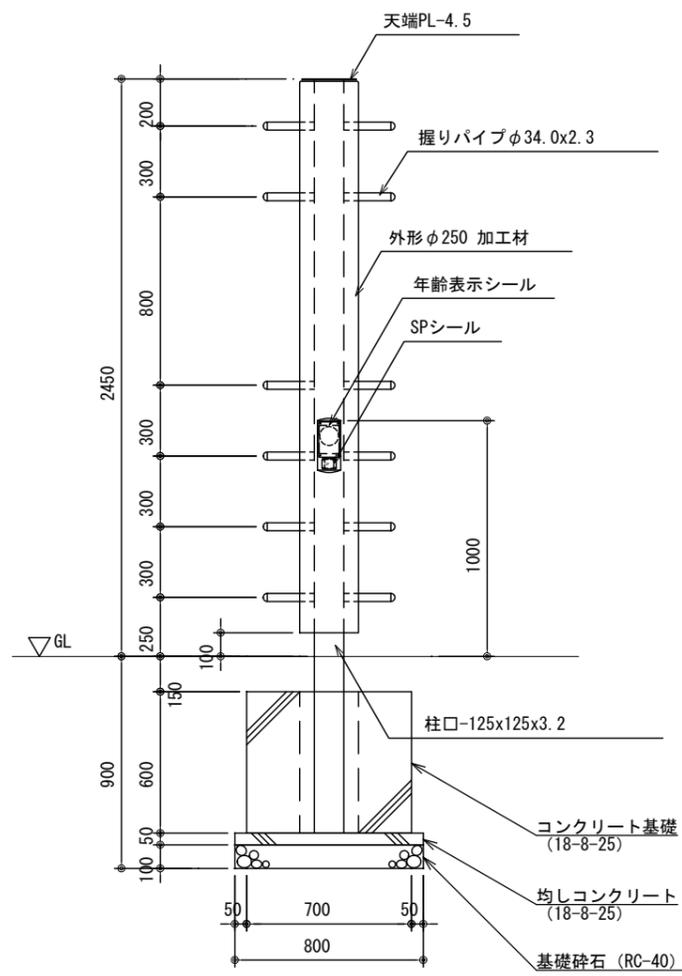


※柱、基礎以外の材料については、再利用とする。

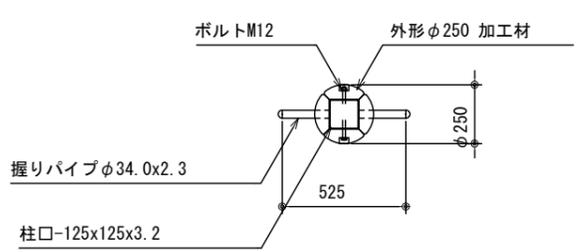
令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	松戸運動公園		
縮尺	図示	図面番号	7
松戸市街づくり部公園緑地課			



平面図 S=1:30



立面図 S=1:30



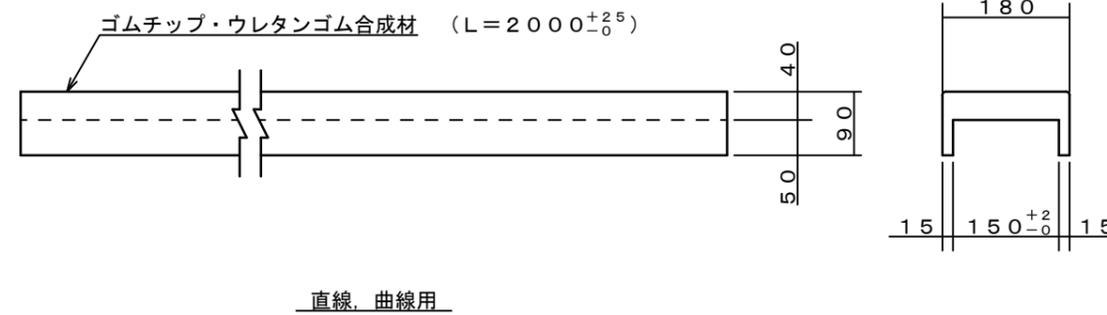
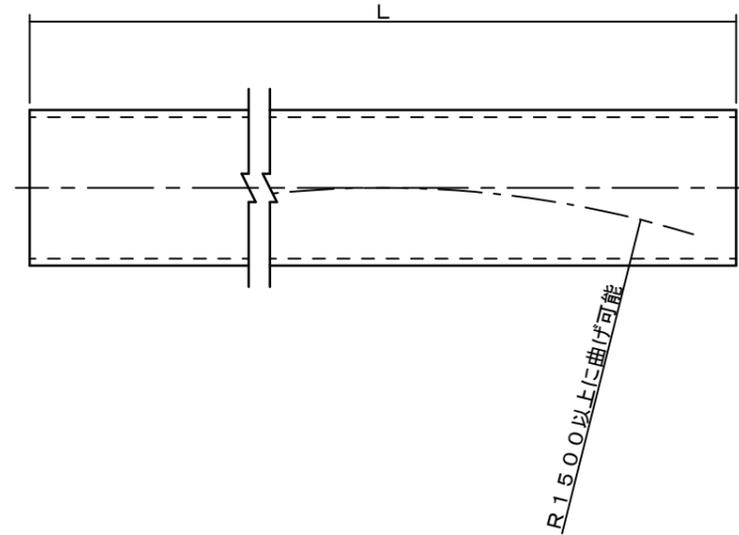
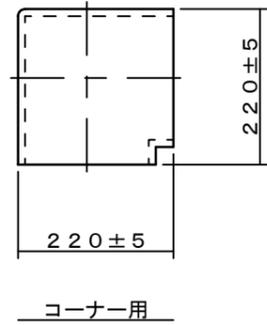
平面図 S=1:30

特記事項

木材	<p>木材は杉材（丸太材はR-加工）を使用する。</p> <p>木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。</p> <p>木材は全て加工後、AZNA ベンチマテC030木材保存剤を加圧注入処理する。</p> <p>加圧注入方法はJIS A 9002による。</p> <p>本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。</p> <p>木材の見え掛り部はR6面取、丸太の木口はR9面取を行なう。</p>
鋼材	<p>鋼材は図示無き限り、電気亜鉛めっきとする。</p> <p>鋼材の見え掛り部は、変性エポキシ樹脂塗料による下塗りの上、7カラム樹脂塗料とする。</p>
ボルト類	<p>ボルト・コーチスクリューは、溶融亜鉛めっきとする。</p> <p>木ねじ類は、ステンレスとする。</p>
座堀	<p>見え掛り（木材表面）のボルト、コーチスクリューは座堀内に納める。</p> <p>見え掛りの座堀は、シリコンキャップをつける。（下方向からを除く）</p>
<p>製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。</p> <p>本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。</p> <p>本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。</p> <p>本製品の対象年齢は6-12歳とする。</p> <p>設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。</p> <p>本図面の縮尺はA3用紙サイズによるものとする。</p>	

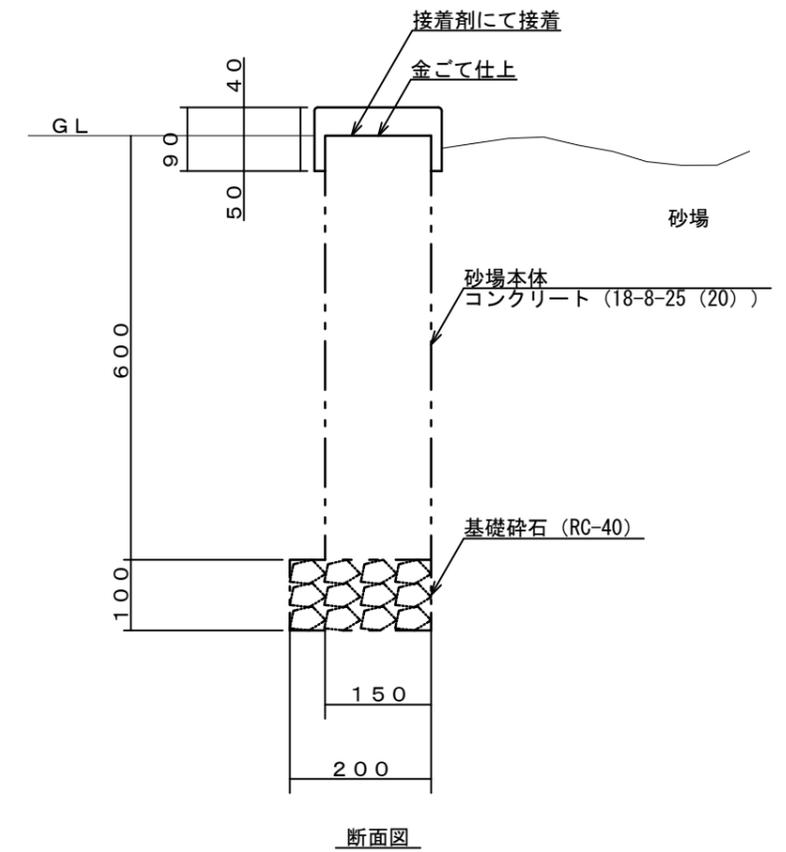
令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	施設詳細図（木登り四連（テツモク））		
縮尺	—	図面番号	8
松戸市街づくり部公園緑地課			

砂場枠

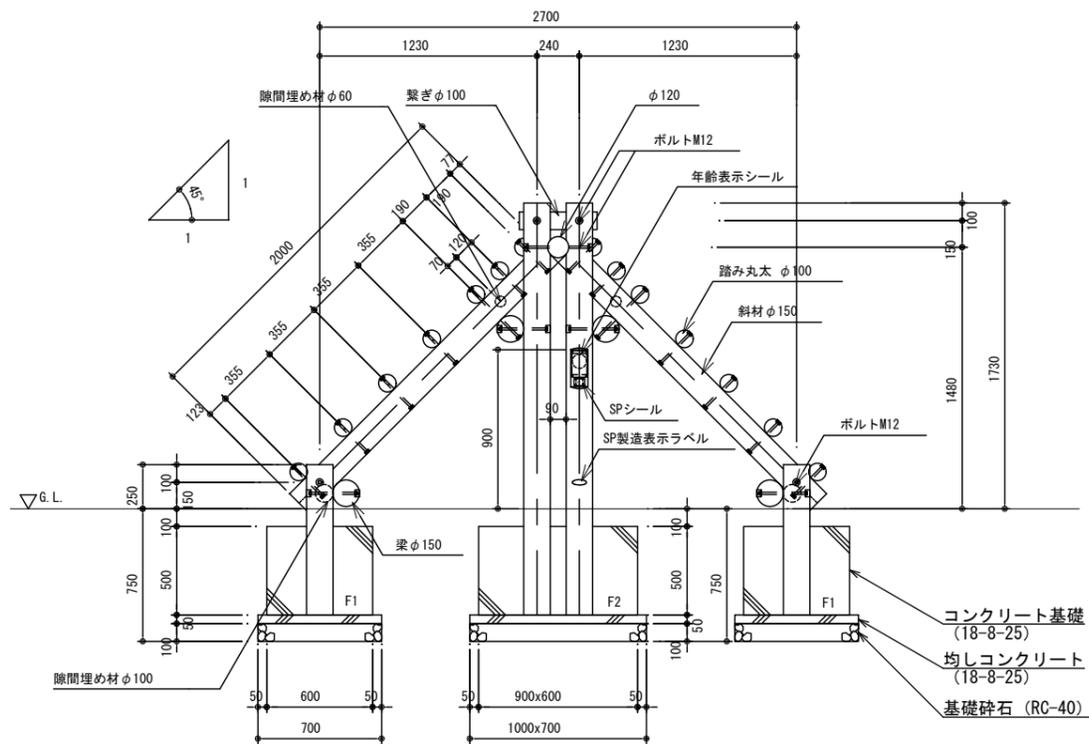


- 仕様
 1. (一社) 日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険加入製品とする。
 2. (一社) 日本公園施設業協会のSPL表示認定企業の製品とする。

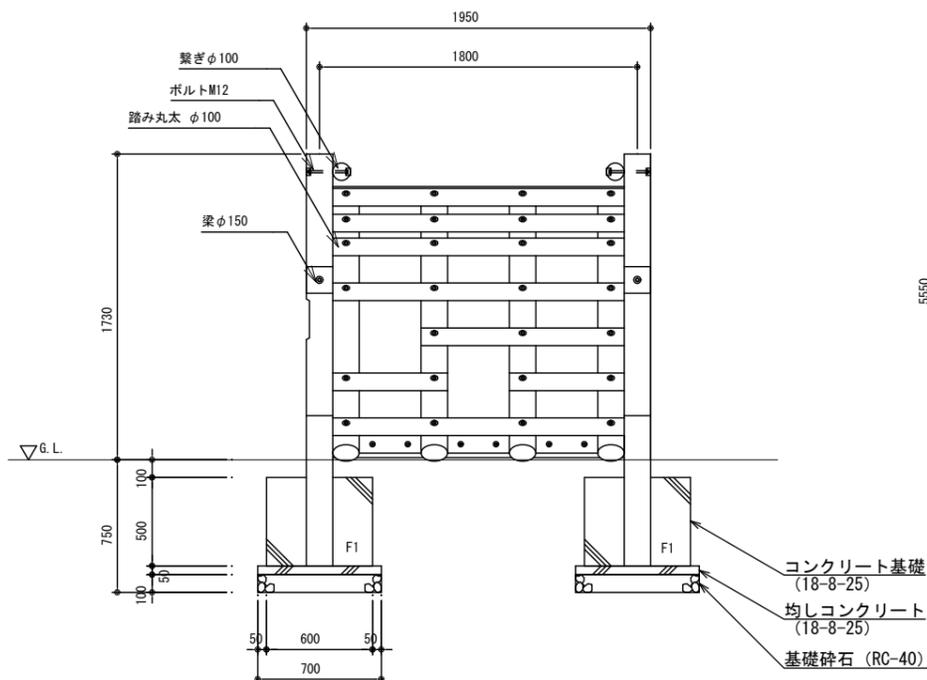
砂場



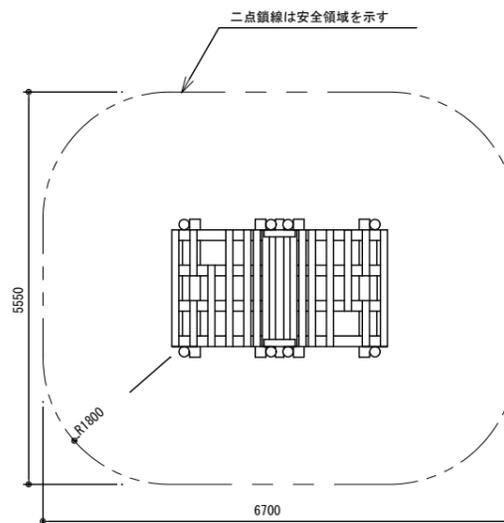
令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	施設詳細図 (砂場、砂場枠)		
縮尺	-	図面番号	9
松戸市街づくり部公園緑地課			



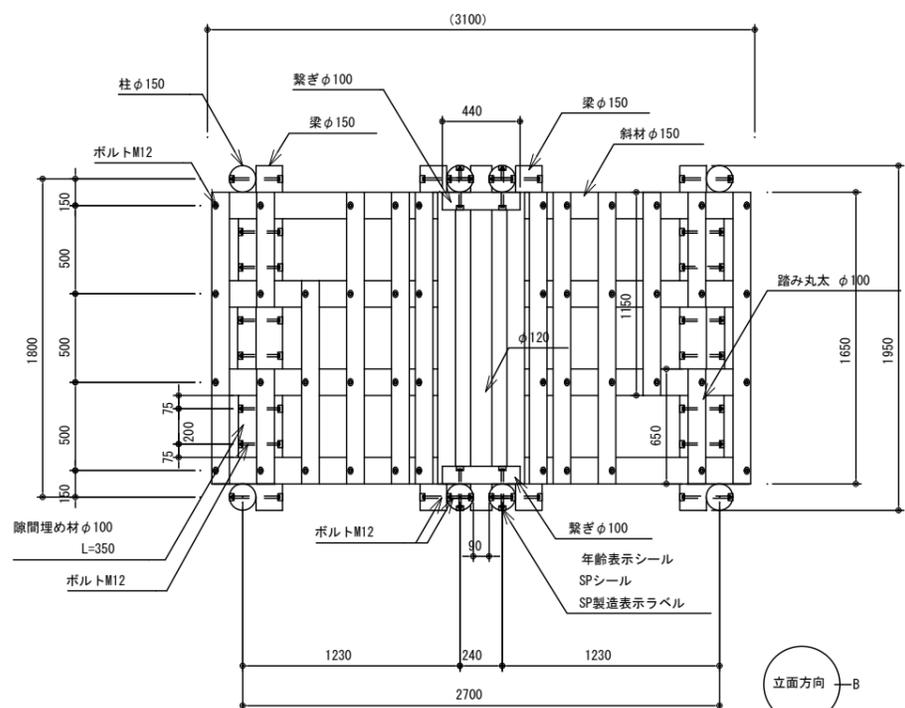
A 立面図 S=1:40



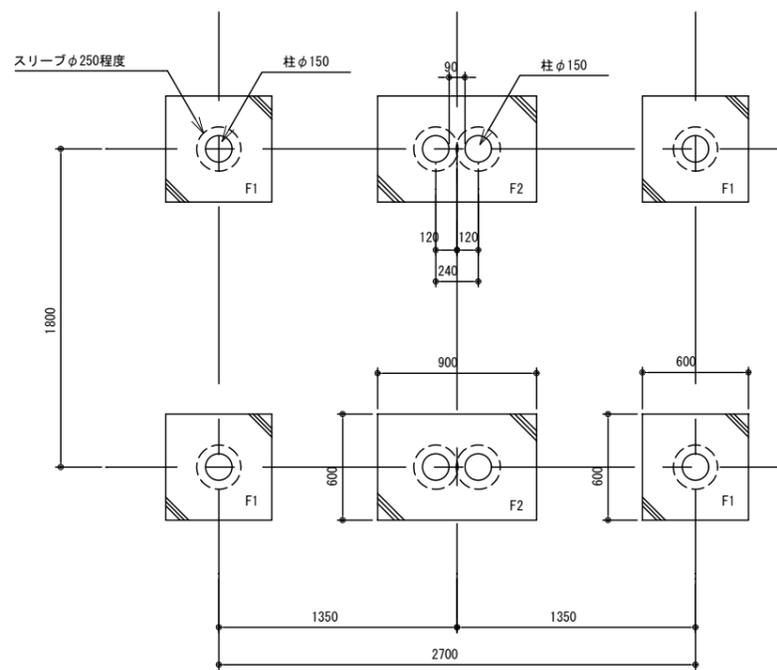
B 立面図 S=1:40



安全領域図 S=1:100



平面図 S=1:40

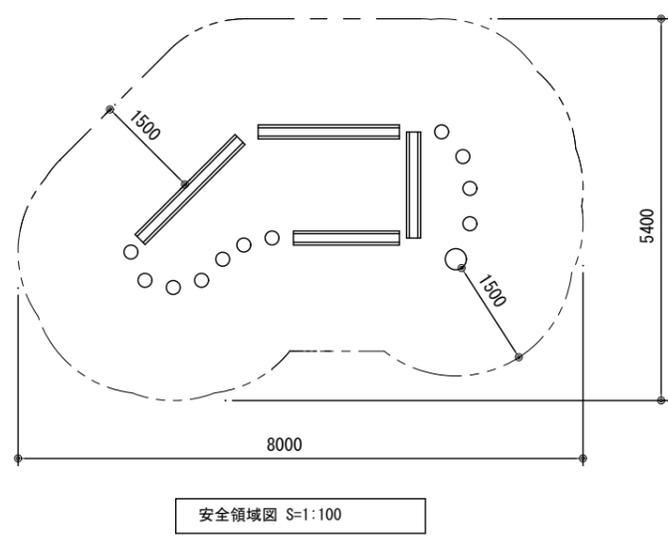
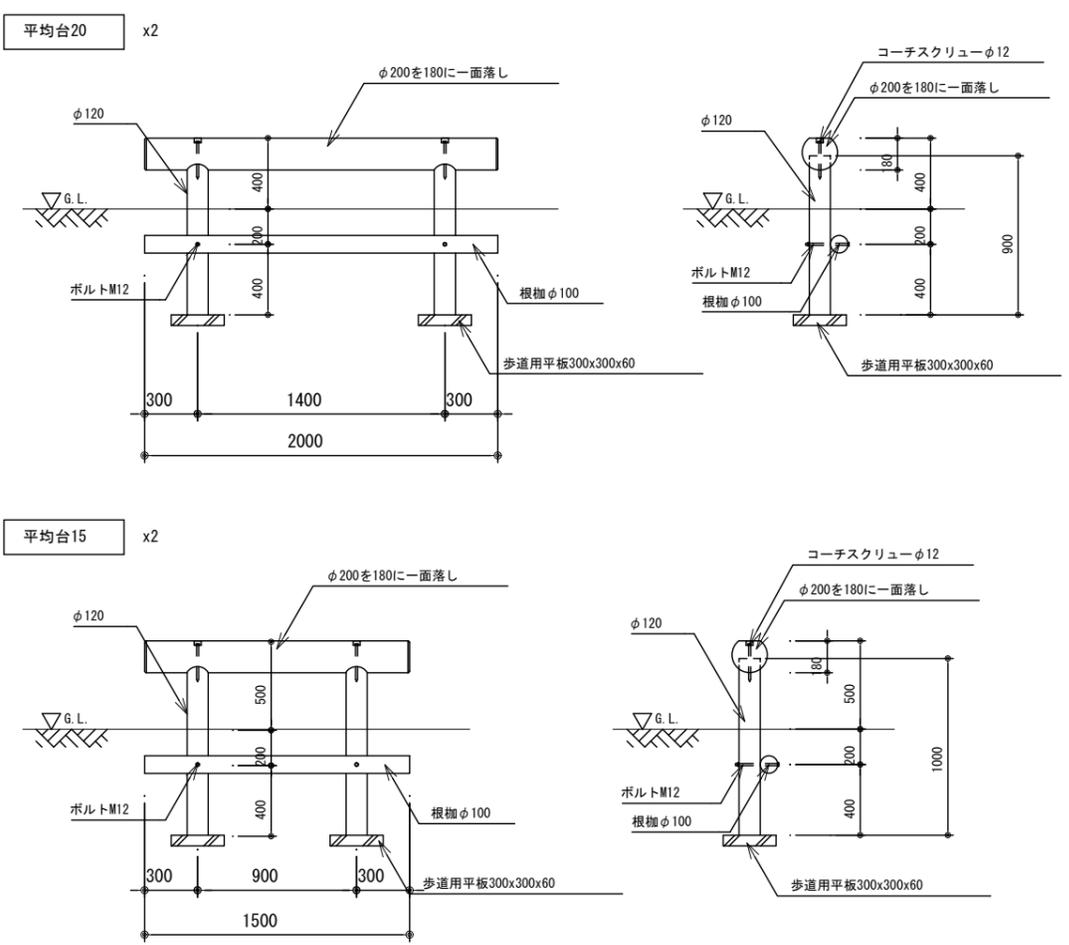
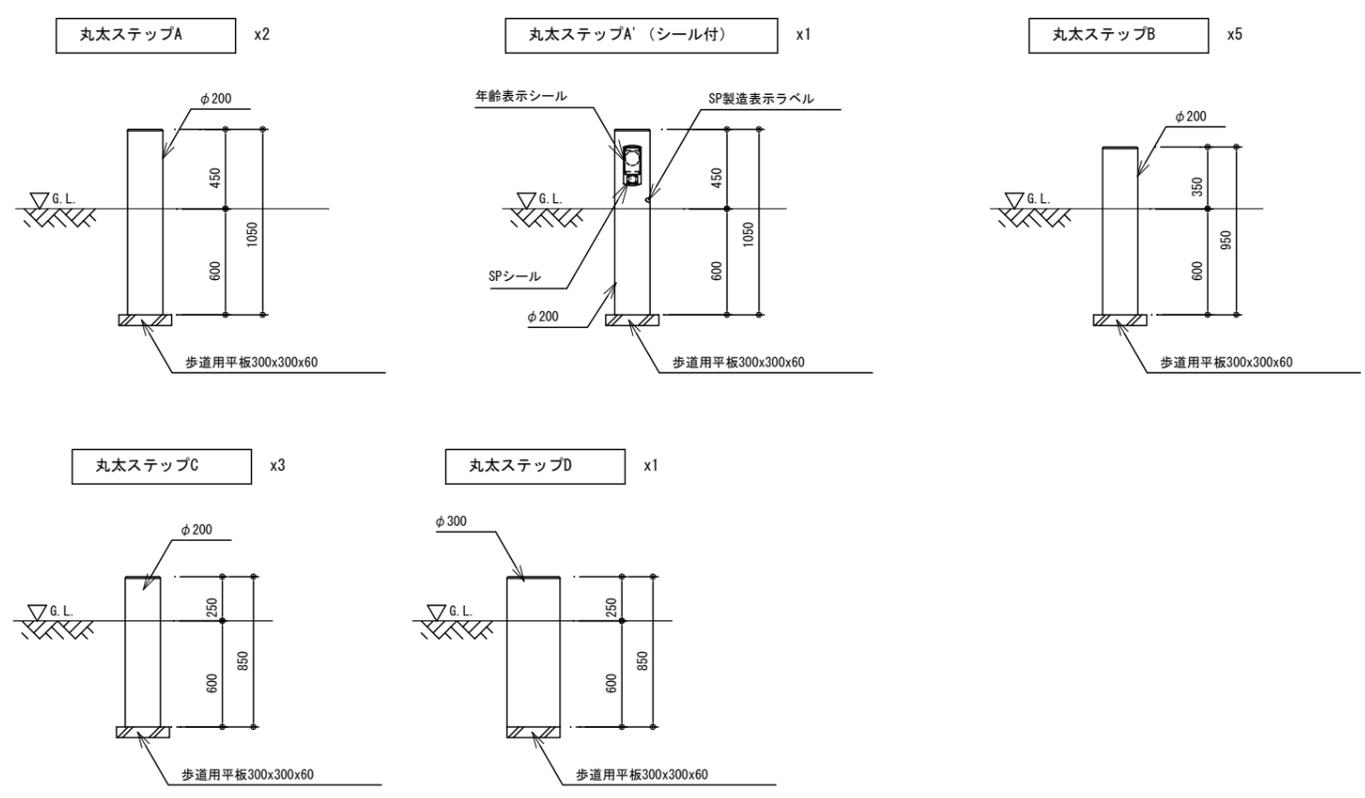
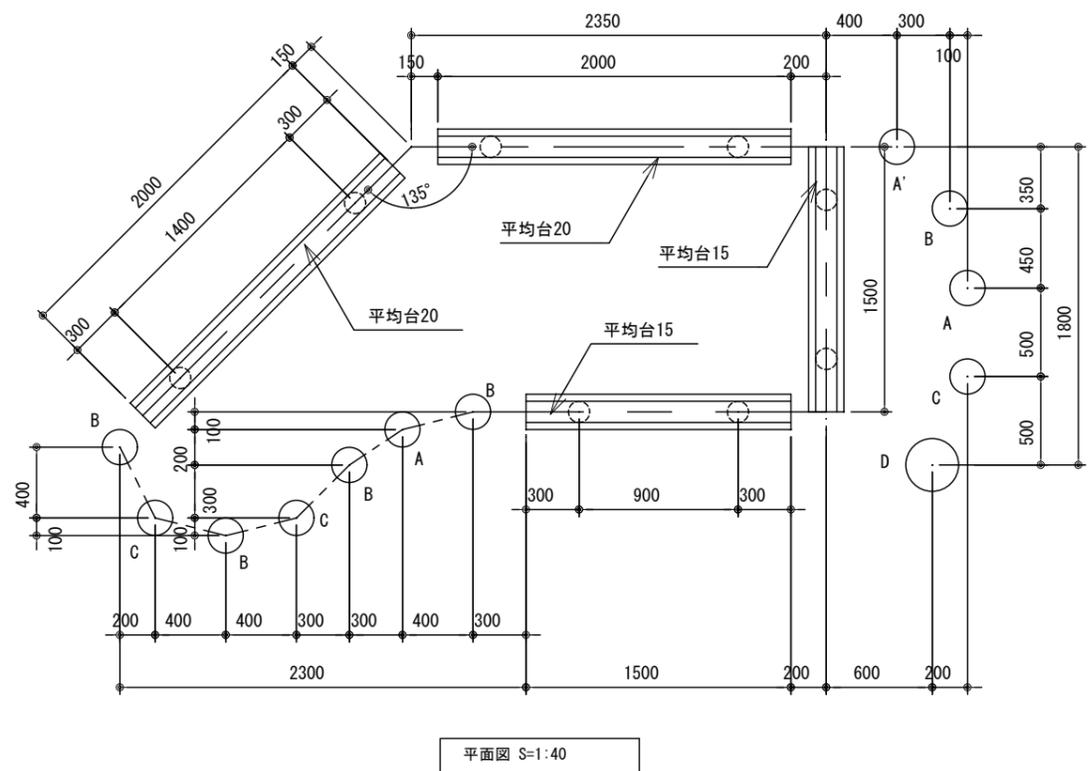


基礎伏図 S=1:40

特記事項

木材	木材は杉材（丸太材は0-割加工）を使用する。 木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は全て加工後、AZNA への処理後、AZNA 木材保存剤を加圧注入処理する。 加圧注入方法はJIS A 9002による。 本製品はA0認証取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部はR6面取、丸太の木口はR9面取を行なう。 木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワーマックスS塗装とする。 柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザ-0GR塗布とする。
ボルト類	ボルト・コーチスクリューは、溶融亜鉛めっきとする。 木ねじ類は、ステンレスとする。
座堀	見え掛り（木材表面）のボルト、コナリは座堀内に納める。 見え掛りの座堀は、シリコンキャップをつける。（下方向からを除く）
製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。	
本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。	
本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。	
本製品の対象年齢は6-12歳とする。	
SP製造表示ラベルの表示を行う。	
設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。	

令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市内一円		
図面名称	施設詳細図（あみだ山越え）		
縮尺	-	図面番号	10
松戸市街づくり部公園緑地課			



特記事項

木材	木材は杉材（丸太材は0-刈加工）を使用する。 木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は全て加工後、AZNA ベンチエコー30木材保存剤を加圧注入処理する。 加圧注入方法はJIS A 9002による。 本製品はA0認証取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部の丸太の木口は、R9面取を行なう。 踏材は背割を行なう。深さは、図示無き限り、木材の1/2までとする。 木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワメックスS 塗装とする。 柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザー0GR塗布とする。
ボルト類	ボルト・コーチスクリューは、溶融亜鉛めっきとする。 木ねじ類は、ステンレスとする。
座堀	見え掛り（木材表面）のボルト、コーチスクリューは座堀内に納める。 見え掛りの座堀は、シリコンキャップをつける。（下方向からを除く）
製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。 本製品の対象年齢は6-12歳とする。 設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。	
本図面の縮尺はA3用紙サイズによるものとする。	

令和7年度			
工事名称	街区公園等長寿命化対策工事		
工事場所	松戸市市内一円		
図面名称	施設詳細図（足あと平均台）		
縮尺	-	図面番号	11
松戸市街づくり部公園緑地課			

